

各 位

会社名 ダイヤ通商株式会社  
 代表者名 代表取締役 阿 部 匡  
 (JASDAQ・コード:7462)  
 問合せ先 管理部課長 山 本 清 武  
 電話 03-5977-1561

特別損失の発生、業績予想と実績値の差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成27年3月期におきまして、当社において下記のとおり、特別損失が発生いたしますのでお知らせするとともに、本日開示の通期業績実績値と平成26年11月13日に公表しました業績予想について、下記のとおり差異が発生しましたのでお知らせいたします。また、剰余金の配当に関するお知らせも併せて発表いたします。

記

1. 特別損失の発生及び内容

収益性の低下した関東SSの3箇所およびサイクルショップ2箇所の建物等について、「固定資産の減損に係わる会計基準」に基づき帳簿価額を回収可能額まで減額し、20百万円計上いたしました。

2. 業績予想と実績値の差異について

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,460	5	39	△6	△0.84
今回発表値(B)	4,197	38	86	22	2.96
増減額(B-A)	△262	33	47	29	
増減率(%)	△5.9	611.3	118.8	—	
前期実績(平成26年3月期)	5,535	△209	△228	△388	△51.04

3. 業績予想の差異の理由

売上高については、平成26年12月に仙台SSを閉鎖したこともあり減少しました。一方、営業利益、経常利益、当期純利益については利益率の向上、経費削減に取り組み、大幅な増加となりました。

#### 4. 剰余金の配当

本日開催の取締役会において、下記のとおり平成27年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しました。

本件は、平成27年6月26日開催の株主総会に付議いたします。

##### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成26年5月14日)	(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)
基 準 日	平成27年3月31日	平成27年3月31日	平成26年3月31日
1 株 当 たり 配 当 金	1円00銭	0円00銭	0円00銭
配 当 金 の 総 額	7,659千円 (注)	—	—
効 力 発 生 日	平成27年6月26日	—	—
配 当 原 資	利益剰余金	—	—

(注) 上記の配当金総額は、1株当たり配当金に、発行済株式総数(8,222,000株)から平成27年3月31日現在の自己株式(562,309株)を控除した株式数(7,659,691株)を乗じた金額です。

##### 2. 理由

今期の当社の業績を鑑み、配当を11年ぶりにさせて頂くことに致しました。

##### (参考) 配当実績

基 準 日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末 (平成26年9月30日)	期 末 (平成27年3月31日)	合 計
当 期 実 績	0円00銭	1円00銭	1円00銭
前 期 実 績 (平成26年3月31日)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

以 上